

★平成25年度 当初予算の概要をお知らせします

一般会計予算 523億円

平成24年度当初予算比+27億1,500万円(+5.5%) ※平成24年度当初予算額は「骨格予算」と「肉付け予算」を合算したものです。

(主な増額要因:合併特例債事業15億2,933万円増、国営かんがい排水事業負担金12億3,365万円増)

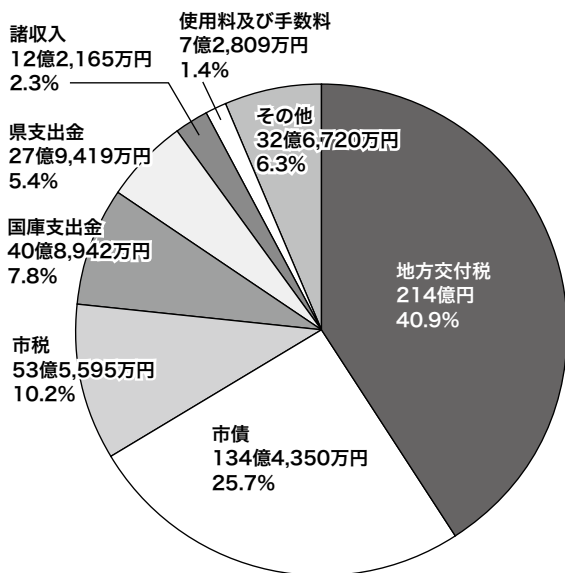
予算のポイント

- ①島内経済の「下支え」としての普通建設事業の増額確保による積極的予算措置を行いました
- ②佐渡市の重要課題に対する取り組みとして、重点事業5.6億円を計上しました
- ③行政評価による事務事業の見直しにより、一般行政経費を抑制しました
- ④財政調整基金残高の確保による、継続した財政安定化の堅持に努めました

平成25年度の当初予算は、一般会計で523億円(前年度比27億1,500万円の増)、特別会計をあわせた総額で737億7,218万円(前年度比25億9,081万円の増)となりました。今年度の当初予算は、市の5つの重点課題である「雇用環境の悪化」「観光の衰退」「過疎・少子高齢化」「防災対策」「行財政改革」の解決に取り組むとともに、「日本一お客様に愛され、選んでもらえる島」を目指して予算編成を行いました。

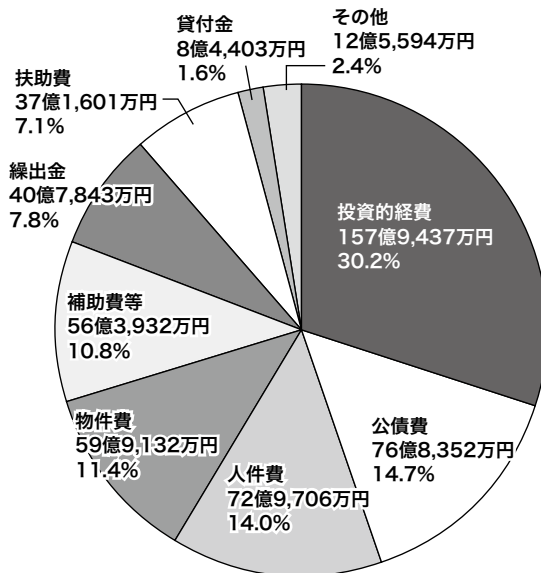
◆一般会計

<歳入>



その他には、繰入金(10億9,327万円)、地方消費税交付金(5億7千万円)、地方譲与税(5億1,502万円)などがあります。

<歳出>



その他には、積立金(7億1,468万円)、維持補修費(3億4,024万円)投資及び出資金(1億6,102万円)などがあります。

歳入予算の概要

- ◎市税の確保
53億5,595万円
【+1億4,015万円(+2.7%)】
- ◎地方交付税の減額
214億円【▲2億1,647万円(▲1.0%)】
- ◎市債の増額
134億4,350万円
【+26億2,580万円(+24.3%)】
- ◎財政調整基金繰入金
H22～H25 繰入なし

歳出予算の概要

- ◎合併特例債事業費の増額
・合併特例債事業費
103億9,582万円
【+15億2,933万円(+17.2%)】
- ◎人件費・一般行政経費の抑制
・人件費 72億9,706万円
【▲3億2,632万円(▲4.3%)】
・一般行政経費 197億3,512万円
【▲2億6,154万円(▲1.3%)】